

## 【昔語り】相模原の昔語り-火の坂の狸-【語り手:木名瀬 五百子】

### 【あらすじ】

田名の陽原（みなばら）の坂の上に、じさまを亡くしてたった一人で暮らしてたばあさまがいました。そこにある夜、一匹のたぬきが現れました... 今回、相模原市にゆかりある昔話「火の坂の狸」を、相模原在住の語り手、木名瀬 五百子さんに語っていただきました。おはなしの後には、たぬきの祠や、実際に坂への行き方の紹介も！ さあ！みんなで相模原の昔に触れてみましょう！ 星が丘こどもセンターの子どもたちへ向けて行った際の語りの模様を撮影をしました。